

1 住民文化系施設 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(㎡)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	ハワイアロハホール	3,922.73	平成9年7月1日	24	SRC
2	羽合西コミュニティ施設	4,409.41	昭和38年3月1日	59	RC
3	羽衣会館	469.59	平成6年5月16日	27	W
4	活性化センター-はまなす	996.75	平成9年12月16日	24	RC
5	漁村センター-	602.84	昭和57年2月25日	40	RC
6	舎人会館	370.04	平成1年3月10日	33	S
7	中央公民館泊分館	1,128.00	令和4年3月25日	0	RC
8	町立文化会館	733.30	昭和52年3月22日	45	RC
9	湯梨浜町さくら工芸品工房	1,076.08	昭和57年2月1日	40	RC
10	湯梨浜町中央公民館	2,002.00	昭和55年3月22日	42	RC
11	湯梨浜町立図書館	800.12	平成9年3月21日	25	W
12	湯梨浜町松崎駅前総合相談センター	195.50	平成30年2月27日	4	W

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状態等（現状と課題）

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	ハワイアロハホール	長寿命化	ハワイアロハホールは施設の一部を中央公民館羽合分館として活用しています。また町の防災拠点であり指定緊急避難場所にもなっているため、安全性確保の必要性が高い施設です。	築20年以上を経過し老朽化が進行しており、施設、設備の修繕費が年々増加の傾向にあります。現状発生している雨漏り等により本体の劣化が早まる可能性があるため、早急な補修により施設寿命を延ばす必要があります。	平成29年度から複数年計画で防水対策を行っており、令和3年度が防水改修工事の最終年度となる予定です。 また、今後管理運営について指定管理の導入を検討します。
2	羽合西コミュニティ施設	継続	【管理教室棟】昭和37年3月及び昭和38年3月完成、平成元年4月大規模改修 【屋外プール】昭和38年7月完成 【特別教室棟】昭和58年3月完成 【昇降口棟・体育館】昭和63年2月完成	屋内運動場以外の施設は、民間業者に貸出し、施設の有効活用を図っています。 屋内運動場は、一通り大きな修繕は完了していますが、時折雨漏りが発生することがあります。また、駐車場が狭く、利用者数も減少傾向にあります。	現状のまま管理し、施設を継続します。
3	羽衣会館	継続	花見地区多目的活動施設は平成6年に完成し、築27年を経過し、建物規模は平屋、延床面積459㎡の施設です。本施設は、年間5,000人の利用があります。	近隣住民の少子高齢化により、利用人数が減少傾向にあります。	現状のまま管理し、施設を継続します。
4	活性化センター-はまなす	継続	活性化センターはまなすは、平成9年に完成し、築24年を経過し、鉄筋コンクリート平屋996㎡の施設です。本施設は、農業・農村の活性化を図ることを目的に設置され、年間4,000人の利用があります。	地域住民の高齢化の影響により、利用者数は減少傾向にある。	現状のまま管理し、施設を継続します。
5	漁村センター-	継続	漁村センターは、昭和57年に完成し、築40年を経過し、建物規模は、鉄筋コンクリート3階建て、延床面積は約600㎡の施設です。本施設は、合併前に魅力ある漁村づくりの拠点として建設されたが、現在は地域のコミュニティ活動に利用されており、年間延1,500人程度の利用があります。	法定耐用年数を経過していませんが、老朽化しており、例年修繕を実施しています。また、利用者も少なく、週1回程度にとどまっています。	現状のまま管理し、施設を継続します。

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
6	舎人会館	継続	舎人地区多目的集会施設(舎人会館)は、平成元年3月に竣工(平成10年9月に増改築)した鉄骨平屋建て、延床面積370.04㎡の施設で、築33年経過しました。本施設は、地域住民の福祉向上と文化活動の場として地域の連帯意識の高揚を図り、健康で明るい町づくりの推進に寄与するために設置されています。	もうすぐ耐用年数を迎えることから、修繕費が増加傾向にあります。また、毎週水曜日に舎人ふれあいサロン(介護予防教室)及び放課後子ども教室での利用があるが、それ以外の利用は少なくなってきました。	現状のまま管理し、施設を継続します。
7	中央公民館泊分館	継続	令和4年3月完成 RC2階建 延床面積1,128㎡ 館内には「湯梨浜みんなのげんき館」として町民の健康づくりスペースも備えられています。	現在のところは課題等はありません。	現状のまま管理し、施設を継続します。
8	町立文化会館	継続	町立文化会館は、昭和52年3月完成 築45年経過 RC2階建 平成16年3月多目的ホール増築 延床面積733.3㎡ 隣保館・児童館として利用され、年間利用者数は約6700人です。	建物の一部に耐震改修の必要があります。	改修を実施し、施設を継続します。
9	湯梨浜町さくら工芸品工房	継続	旧桜小学校校舎を利用して、本町の文化振興により地域活性化及び産業の振興を図るため、平成21年度に設置しました。個室工房として4部屋、カフェルームを開設しています。	老朽化が進行しているため、修繕の頻度が高くなっています。また短期間での退去が多く、入居者が定着しにくい状況にあります。	現状のまま管理し、施設を継続します。入居者が定着しない状況であり、利用用途の拡大を検討する必要があります。
10	湯梨浜町中央公民館	継続	湯梨浜町中央公民館は、昭和55年3月完成 築42年経過 RC2階建 延床面積2002㎡ 地域の文化活動の拠点です。	施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加しています。	必要な改修を実施し、施設を継続します。
11	湯梨浜町立図書館	長寿命化	湯梨浜町立図書館は、平成9年に完成し、築25年を経過し、建物規模は、木造平屋建て、延べ床面積は800.12㎡の施設です。本施設は、町民の生涯学習の拠点として設置され、年間33,000人の利用があります。	耐用年数を経過しているため、修繕費は年々増加しており、特に屋根部分の老朽化から、たびたび雨漏りが発生しています。そのため、収蔵資料及び利用者に影響が生じることが懸念されます。	躯体の劣化を防ぐ屋根、外壁等の修繕を行いつつ、近い将来大規模な躯体工事を実施します。
12	湯梨浜町松崎駅前総合相談センター	継続	松崎駅前総合相談センターは平成30年に完成。木造平屋建て、総延床面積は195.50㎡の施設で、地域住民や移住者がにぎわいのある暮らしを享受できる環境を形成するために設置され、年間約5,000人の利用があります。	施設が設置されてから間がなく、現在のところ修繕費等は発生していません。設置目的を達成するべく、より利用が増えるような催し物企画等を検討する必要があります。	現状のまま管理し、施設を継続します。

2 社会教育系施設 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(㎡)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	ハワイ風土記館	613.53	平成4年3月31日	30	SRC
2	ふるさと陶芸館	178.00	平成6年8月31日	27	W
3	羽衣石城	244.56	平成2年3月25日	32	W
4	羽合歴史民俗資料館	320.00	昭和59年3月10日	38	RC
5	旧岡本邸	331.52	大正～昭和初期	-	W
6	橋津藩倉	450.71	天保14年(1843年)	179	W
7	長瀬高浜遺跡収蔵庫	166.50	平成6年5月10日	27	RC
8	泊歴史民俗資料館	377.88	昭和54年3月1日	43	RC

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状況等(現状と課題)

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	ハワイ風土記館	継続	平成4年3月完成 築30年経過 SRC5階建 延床面積613.53㎡ 塙輪と城をイメージした 展望台で、古墳群や羽合平野など360度の 大パノラマを楽しむことができます。	施設の老朽化に伴い、雨漏り等が生じてい ます。	現状のまま管理し、施設を継続します。
2	ふるさと陶芸館	継続	平成6年8月完成 築27年経過 木造平屋建 延床面積178㎡ 陶芸作品の制作場所として 利用 年間利用者約70人の利用があります。	現在のところは課題等はありません。	現状のまま管理し、施設を継続します。
3	羽衣石城	継続	平成2年に完成。常時施設しています。現在 は、生涯学習・人権推進課で管理を行っ ています。	イノシシの掘り起こしや雨水による流土の ため、模擬天守の敷設モルタルと地山の間 に隙間ができています。	必要な時期に修繕を実施し、施設を継続し ます。
4	羽合歴史民俗資料館	継続	昭和59年3月完成 築38年経過 RC2階建 延床面積320㎡ 羽合地域の出土品を展示 年間利用者約225人	現在のところは課題等はありません。	現状のまま管理し、施設を継続します。
5	旧岡本邸	廃止	平成元年6月取得 建築は大正から昭和初期 木造2階建(物置・便所等)延床面積331.52 ㎡ 収蔵物と一緒に取得 現在は倉庫として利 用	老朽化が激しいため解体が妥当と思われま す。	用途廃止し、解体撤去を実施します。
6	橋津藩倉	継続	平成10年9月取得 建築年1843年 経過年 数179年 木造平屋建	駐車場棟の周辺施設の整備が必要です。	現状のまま管理し、施設を継続します。
7	長瀬高浜遺跡収蔵庫	継続	平成6年5月完成 築27年経過 RC平屋建 延床面積166.5㎡ 長瀬高浜遺跡出土品の収 蔵庫です。	通路まで出土品を収蔵しており、収蔵場所 が不足しています。	現状のまま管理し、施設を継続します。
8	泊歴史民俗資料館	継続	昭和54年3月完成 築43年経過 RC平屋建 延床面積377.88㎡ 泊地域を中心に使用さ れていた漁労具や民具を収蔵・展示してい ります。 年間利用者数は約25人です。	建物の老朽化の対応と入口周辺の整備が必 要です。中央公民館泊分館の新築に合わせ て整備し、来館者数の増加を図る必要があ ります。	必要な改修を実施し、施設を継続します。

3 スポーツ・レクリエーション系施設 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(㎡)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	ドラゴンカヌ-艇庫	192.52	平成15年3月24日	19	S
2	はわいトレ-ニングセンター-	999.95	昭和59年8月30日	37	S
3	ハワイゆ~たうん	993.64	平成5年5月31日	28	RC(S)
4	はわい温泉・東郷温泉観光案内所	165.32	平成5年12月22日	28	S
5	ゆアシス東郷龍鳳閣	2,837.55	平成7年2月14日	27	RC
6	羽合野球場管理棟	147.75	昭和59年3月30日	38	RC
7	青少年の家(旧泊小学校校舎)	795.00	昭和40年3月30日	57	RC
8	泊体育館	950.25	昭和51年3月1日	46	S
9	グラウンドゴルフのふる里公園	263.11	平成5年5月31日	28	W
10	東郷公園施設	422.81	平成22年6月30日	11	W

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状態等(現状と課題)

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	ドラゴンカヌ-艇庫	継続	平成15年3月完成 築19年経過 鉄骨平屋建 延床面積192.52㎡ ドラゴンカヌ-艇を保管	現在のところは課題等はありません。	現状のまま管理し、施設を継続します。
2	はわいトレ-ニングセンター-	継続	昭和59年8月完成 築37年経過 鉄骨平屋建 延床面積999.95㎡ 体育施設として年間10,000人程度が利用	屋根の老朽化による雨漏り及び照明(水銀灯)のLEDが課題となっています。	現状のまま管理し、施設を継続します。
3	ハワイゆ~たうん	長寿命化	ハワイゆ~たうんは、平成5年に完成し、築28年を経過し、建築規模は鉄骨造1階建て、延床面積は993.64㎡の施設です。本施設は、温泉をとおして町民のふれあいの場を提供するとともに、観光振興に寄与することを目的に設置され、年間73,000人の利用があります。	施設の老朽化が進んでおり、修繕費が年々増加傾向にあります。	現状のまま管理し、施設を継続します。 今後、建物全体の保全計画を策定し、必要となる修繕、維持管理費を踏まえながら、建物の耐用年数経過後の施設の在り方を検討します。
4	はわい温泉・東郷温泉観光案内所	継続	はわい温泉・東郷温泉観光案内所は、平成5年に完成し、築28年を経過し、建物規模は、鉄骨造2階建て、延床面積は165.32㎡の施設です。本施設は、町民及び温泉利用客の利便を図り、観光振興に寄与することを目的に設置され、年間4,000人の利用があります。	経年により修繕費が増加する見込みです。	現状のまま管理し、施設を継続します。
5	ゆアシス東郷龍鳳閣	長寿命化	ゆアシス東郷龍鳳閣は、平成7年に完成し、築27年を経過し、建物規模は鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積は2,837.55㎡の施設です。本施設は、住民の健康増進と福祉の向上を図るとともに、観光振興を促進することを目的に設置され、年間105,000人の利用があります。	施設の老朽化が進んでおり、修繕費が年々増加傾向にあります。	現状のまま管理し、施設を継続します。 今後、建物全体の保全計画を策定し、必要となる修繕、維持管理費を踏まえながら、建物の耐用年数経過後の施設の在り方を検討します。
6	羽合野球場管理棟	継続	昭和59年3月完成 築38年経過 R C平屋建 延床面積147.75㎡ 体育施設として野球等で年間600人程度が利用しています。	躯体の劣化が一部確認されます。	現状のまま管理し、施設を継続します。

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
7	青少年の家（旧泊小学校校舎）	廃止	昭和40年完成 築57年経過 R C 2階建 延床面積795㎡ 宿泊施設としては閉鎖 泊分館建替えのため代替施設として利用されています。	建物の老朽化が激しく、代替施設としての利用後は解体が望ましいです。	用途廃止し、解体撤去を実施します。
8	泊体育館	継続	昭和51年3月完成 築46年経過 鉄骨造一部 2階建 延床面積950.25㎡ 泊地域を中心に スポーツ少年団の活動拠点、社会体育施設 として活用されており、年間利用者数は約 4500人です。	令和2年度に実施した耐震診断により、耐震 改修が必要です。	耐震改修を実施し、施設を継続します。
9	グラウンドゴルフの ふる里公園	継続	グラウンドゴルフのふる里公園は、平成5年 に完成し、築28年を経過し、建物規模は、 木造1階建て、延床面積は263.11㎡の施設で す。本施設は、町の活性化と町民の心身の 健全な発達に寄与することを目的に設置さ れ、年間39,000人の利用があります。	グラウンド・ゴルフの国際化・聖地化に向 けた会場整備のため維持管理費が年々増加 傾向です。	現状のまま管理し、施設を継続します。
10	東郷公園施設	長寿命化	野球場メインスタンドは平成8年に供用開 始、クラブハウスは平成23年に供用開始、 公園全体を指定管理により管理していま す。	施設の老朽化に伴い、修繕箇所が年々増加 しています。	現状のまま管理し、施設を継続します。

4 産業系施設 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(m ²)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	ふれあいセンター-あじさい	223.06	昭和58年3月20日	39	RC
2	ふれあい施設農産物加工所	222.00	昭和63年3月20日	34	S
3	道の駅「はわい」	1,082.92	平成16年8月1日	17	RC

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状態等（現状と課題）

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	ふれあいセンター-あじさい	継続	ふれあいセンターあじさいは、昭和58年に完成し、築39年が経過し、建物規模は鉄筋コンクリート造、平屋建、延床面積223㎡の施設です。本施設は、農産物の加工等を通じた地域産業の開発と福祉の向上を目的に設置され、年間1,000人の利用があります。	耐用年数を経過していることから、毎年修繕箇所が発生しています。 近隣住民の少子高齢化により利用者数は減少傾向にあります。	現状のまま管理し、施設を継続します。
2	ふれあい施設農産物加工所	継続	ふれあい施設農産物加工所は、昭和63年に完成し、築34年を経過し、建物規模は、平屋建、延床面積222㎡の施設です。本施設は町民が共同して地域の農産物を加工することにより地域の連帯意識の高揚を図り、町づくりの推進に寄与することを目的として設置され、年間3,000人の利用があります。	近隣住民の少子高齢化により、利用人数が減少傾向にあります。	現状のまま管理し、施設を継続します。
3	道の駅「はわい」	継続	道の駅はわいは、平成15年に完成し、築17年を経過し、建物規模は、鉄筋コンクリート造1階建て、延床面積は1,082.92㎡の施設です。本施設は、地域交流と情報の受発信及び地場産品の販売等を通じて産業の活性化と就業機会の確保を図り、魅力ある地域社会の形成に貢献することを目的に設置され、年間350,000人の利用があります。	施設の老朽化に伴い、今後修繕費が増加していく見込みです。	現状のまま管理し、施設を継続します。

5 子育て支援施設 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(㎡)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	あさひこども園	997.98	平成8年3月25日	26	RC
2	とうごうこども園	1,379.86	平成27年1月16日	7	W
3	わかばこども園	759.65	平成10年2月27日	24	W
4	はわいこども園	1,592.53	平成24年3月19日	10	W
5	まつぎきこども園	719.50	平成14年1月1日	20	W
6	ながせこども園	1,358.34	平成12年3月23日	22	RC
7	たじりこども園	935.92	昭和54年12月15日	42	S
8	浜児童館	189.98	昭和58年3月20日	39	RC

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状況等（現状と課題）

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	あさひこども園	集約化	平成8年3月に完成し、建物はRC造平屋建て、延床面積998㎡、敷地は2,865㎡の施設です。R2年4月現在の園児数は、定員100人に対し、37人です。	RC造の耐用年数が60年であり、未だ30年以上を残しているが、園庭が小さく、行事等において十分な取容ができない状況であり、プールも小さく泳ぐことができないなどの課題を抱えています。	平成29年11月に「泊地域こども園在り方検討委員会」からわかばこども園との新設統合についての意見書が提出され、二つの園が統合する方向で検討を進めることで方針決定しました。
2	とうごうこども園	継続	平成27年1月に完成し、建物は木造平屋建て、延床面積は1,346.86㎡、敷地は11,157㎡の施設です。R2年4月現在の園児数は、定員130人に対し120人です。	現状、大きな修繕を必要とするものではありませんが、施設の状況を把握し良好に維持するとともに、特に厨房機器にあっては耐用年数を見ながら計画的な更新に努めることが必要です。	町内こども園施設では最も新しく、建築から10年未満であることから、当面、現状のまま管理し、施設を継続します。
3	わかばこども園	集約化	平成10年に完成し、築24年を経過した施設です。建物は木造平屋建て、延床面積は760㎡、敷地は6,617㎡の施設です。R2年4月現在の園児数は、定員60人に対し46人です。	木造建物の耐用年数22年を経過し、更新時期を迎えています。	平成29年11月に「泊地域こども園在り方検討委員会」からあさひこども園との新設統合についての意見書が提出され、二つの園の統合について方針決定しましたが、その場合、園児数等に対して各居室が狭小となるため、わかばこども園を使用した統合は難しいと思われます。
4	はわいこども園	継続	平成24年3月に完成し、建物は木造一部鉄骨造平屋建てで、延床面積は1,558.03㎡、敷地は8,803.8㎡の施設です。R2年4月現在の園児数は、定員150人に対し、140人です。	現状、大きな修繕を必要とするものではありませんが、施設の状況を把握し良好に維持するとともに特に厨房機器等にあっては、耐用年数を参考にしながら計画的な更新を進めることが必要です。	建築から10年未満の施設ですが、必要な補修を適切に実施することで、現状のまま管理し、施設を継続します。
5	まつぎきこども園	継続	建物は木造平屋建て、平成13年に完成し、築20年を迎えます。R2.4現在の園児数は、定員60人に対して45人となっています。	まもなく、木造建築物の耐用年数の22年を迎え、屋根の雨漏りや壁・柱の腐食、床の劣化など施設全体的に老朽化が進行しています。	施設の状況を把握しながら、必要な修繕を実施し、施設を継続します。
6	ながせこども園	継続	建物はRC造で、平成12年に完成し、築22年を迎えました。R2.4現在の園児数は、定員140人に対して123人となっています。	建築から21年が経過し、施設改修や機器の更新が必要な時期を迎えています。	施設の状況を把握しながら、必要な修繕を実施し、施設を継続します。
7	たじりこども園	継続	昭和54年12月に完成し、築42年を経過しました。建物は鉄骨造平屋建て、延床面積は935.92㎡、敷地面積4,047㎡です。H22に駐車場拡張・園庭整備・屋根改修、H23に調理室設置・園児トイレ改修、H26に遊戯室拡張等の増改築を実施してきました。R2.4現在の園児数は定員120人に対して97人となっています。	施設の耐用年数を超過し、老朽化が進んでいることから、建て替えの必要があります。	北浜中学校の跡地を候補地として、施設を新築移転する方針とします。既存施設については、他の目的での活用を念頭に検討を進めます。

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
8	浜児童館	継続	昭和58年3月完成 築39年経過 RC平屋建 延床面積189.98㎡ 羽合地域を中心に人権 教育、児童支援の場となっています。 年間利用者数は約2000人です。	現在のところは課題等はありません。	現状のまま維持し、施設を継続します。

6 保健・福祉施設 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(m ²)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	湯梨浜町デイサ-ビスセンター	634.78	平成9年3月14日	25	RC
2	老人福祉センター-東湖園	1,311.35	平成2年3月26日	32	RC

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状態等（現状と課題）

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	湯梨浜町デイサ-ビスセンター	継続	湯梨浜町デイサービスセンターは平成9年に完成し、建築から20年以上が経過しています。建築規模は、鉄筋コンクリート一部2階建て、延床面積は634.78m ² の施設です。本施設は通所介護サービスの提供を行い、高齢者等の心身の健康保持及び生活向上を目的に設置されました。平成19年9月から指定管理者制度を導入しています。	建築から20年以上が経過し、徐々に施設や備品等にかかる修繕費が増加傾向です。	現状のまま管理し、施設を継続します。
2	老人福祉センター-東湖園	継続	老人福祉センター-東湖園は平成2年に完成し、建築から32年が経過しています。建築規模は、鉄筋コンクリート2階建て、延床面積は1311.35m ² の施設です。高齢者等の心身の健康保持及び生活向上を目的に設置されました。平成19年9月から指定管理者制度を導入しています。	建築から31年が経過し、徐々に施設や備品等にかかる修繕費が増加傾向です。	現状のまま管理し、施設を継続します。

7 行政系施設 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(㎡)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	湯梨浜町役場庁舎	4,098.32	昭和52年9月20日	44	RC
2	湯梨浜町役場東郷支所	2,880.87	昭和47年11月1日	49	RC
3	湯梨浜町役場泊支所	1,145.43	昭和46年8月1日	50	RC

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状態等（現状と課題）

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	湯梨浜町役場庁舎	継続	湯梨浜町役場本庁舎は昭和52年に完成し、築44年を経過し、建物規模はRC構造、延床面積は4098.32㎡の施設です。町の各部署が本庁舎で執務を行っており、東郷・泊支所の窓口以外の町の行政機能は、本施設に集中しています。	施設の老朽化が進み、一部で雨漏りの発生するなど、修繕費が増加傾向です。	現状のまま管理し、施設を継続します。
2	湯梨浜町役場東郷支所	継続	東郷支所は昭和47年11月に竣工し、平成8年12月に別棟の改築、平成12年に多目的トイレの増築を実施し、現在延床面積2880.87㎡（附属倉庫含む）の鉄筋コンクリート造4階建の施設です。築49年を経過し、まもなく耐用年数（50年）を経過することになりますが、平成25年度には耐震補強工事を実施し、東郷地域の行政手続きの窓口として機能しているほか、2階の空室を『地域活動応援室』として貸出しています。	2階からの雨漏り、施設周辺全体的に地盤沈下による亀裂、空洞が発生しています。	現状のまま管理し、施設を継続します。
3	湯梨浜町役場泊支所	継続	湯梨浜町役場泊支所（旧泊村役場）は、昭和46年に完成し、築50年を経過し、建物規模は、鉄筋コンクリート5階建て、延床面積は約1,145㎡の施設です。1階のみを、泊地域の行政総合窓口として使用しており、年間延4,000人程度の利用者があります。	法定耐用年数まで残り1年となっており、修繕費が増加傾向にあります。また、新建築基準法（昭和57年）に則った施設構造を有しておらず耐震補強工事が必要な施設です。	「泊地域小さな拠点検討協議会」の提案書を受け、検討の結果、泊支所の行政機能を存続させることとなりました。そのため、耐震補強工事を実施するとともに地震時の津波に備えた緊急防災施設の機能も付与します。

8 公営住宅 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(m ²)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	みなと団地	923.16	平成15年5月12日	18	RC
2	町営はわい長瀬団地	4,335.09	昭和55年1月17日	42	RC
3	町営住宅旭一団地	250.84	昭和63年3月16日	34	W
4	町営住宅園団地	253.40	昭和61年3月20日	36	W
5	町営住宅花見団地	463.08	平成6年3月25日	28	W
6	町営住宅桜団地	1,042.97	平成1年3月1日	33	W
7	町営住宅上町団地	1,149.98	昭和51年11月1日	45	W
8	町営住宅石脇団地	555.92	昭和63年3月24日	34	W
9	町営住宅長瀬団地	589.00	昭和53年3月20日	44	W
10	町営住宅堀之内団地	1,675.52	昭和53年12月1日	43	W
11	東郷団地	408.66	平成21年4月1日	12	W
12	浜山団地	1,314.95	平成12年3月22日	22	W

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状態等（現状と課題）

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	みなと団地	継続	平成15年建設築18年。RC3階建て集合住宅タイプの地域定住賃貸住宅。延床面積923.16m ² 。若者世帯等の定住化を促進し、地域の活性化を図ることを目的として設置され、現在12戸中9戸入居中です。	海が近く、塩害、発錆により施設に傷みが発生しやすいです。湿気がこもりやすく、カビが発生しやすいため十分な換気が必要です。	現状のまま管理し、施設を維持します。
2	町営はわい長瀬団地	集約化	はわい長瀬団地は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が昭和55年（築40年を経過）に建設し、雇用促進住宅として運営していた住宅を、平成24年3月に湯梨浜町が購入し運営しています。建物規模はRC5階建て2棟の住宅、プロパンボンベ室、ポンプ室、自転車小屋からなり、延べ床面積は4335.09m ² の施設です。本施設は、住宅困窮者に対し生活基盤となる住宅を供給することで定住化を促進し、地域の活性化を図ることを目的として設置され、現在79戸中69戸入居している。	湿気がこもりやすく、カビが発生しやすいため十分な換気が必要です。	現状のまま管理し、施設を維持します。
3	町営住宅旭一団地	集約化	昭和63年建設。築34年。木造2階建て2棟4戸（ニコイチタイプ）の町営住宅です。延床面積250.84m ² 。住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を供給することで居住の安定を図ることを目的として設置され、現在4戸中4戸入居中です。	耐用年数を経過しています。	現状のまま管理し、施設を維持します。

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
4	町営住宅園団地	集約化	昭和61年建設。築36年。木造2階建て2棟4戸（ニコイチタイプ）の町営住宅。延床面積253.4㎡。 住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を供給することで居住の安定を図ることを目的として設置され、現在4戸中2戸入居中です。	耐用年数を経過しています。	現状のまま管理し、施設を維持します。
5	町営住宅花見団地	廃止	平成6年建設築28年。木造2階建て3棟6戸（ニコイチタイプ）の町営住宅。延床面積463.08㎡。 住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を供給することで居住の安定を図ることを目的として設置され、現在6戸中5戸入居中です。	耐用年限間近であり、老朽化が進行しています。	住宅の払い下げを推進します。
6	町営住宅桜団地	集約化	昭和57年建設簡易耐火構造2階建て3棟6戸（ニコイチタイプ）及び平成元年建設木造2階建て5棟11戸（ニコイチ又はサンコイチタイプ）の町営住宅です。簡易耐火は築40年、木造は築33年。延床面積1042.97㎡。 住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を供給することで居住の安定を図ることを目的として設置され、現在17戸中12戸入居中です。	老朽化が激しく、一部は土砂災害特別警戒区域に指定されています。	簡易耐火6戸については、レークサイド・ヴィレッジゆりはま内に新規整備する新長江団地（仮）及び現上町団地敷地に建替を行う新上町団地（仮）に非現地建替します。
7	町営住宅上町団地	集約化	昭和51年建設築45年。木造2階建て集合住宅長屋タイプの町営住宅。延床面積1149.98㎡。 住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を供給することで居住の安定を図ることを目的として設置され、現在22戸中13戸入居中です。	耐用年限間近であり、老朽化が激しいです。	現地建替を実施します。
8	町営住宅石脇団地	集約化	昭和63年～平成元年建設築33～34年。木造2階建て4棟8戸（ニコイチタイプ）の町営住宅。延床面積555.92㎡。 住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を供給することで居住の安定を図ることを目的として設置され、現在8戸中6戸入居中です。	耐用年数経過し、老朽化しています。海が近く、風が吹きやすい立地のため、強風時屋根等に被害を受けやすいです。	近隣にある町営住宅園団地との集約建替を実施します。建替までは、現状のまま管理し、施設を維持します。
9	町営住宅長瀬団地	集約化	昭和53年建設築44年。簡易耐火構造2階建て長屋2棟10戸の町営住宅。延床面積589㎡。 住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を供給することで居住の安定を図ることを目的として設置され、現在10戸中7戸入居中です。	老朽化が激しいです。	近隣にある町営はわい長瀬団地との集約建替をします。建替までは、現状のまま管理し、施設を維持します。
10	町営住宅堀之内団地	集約化	堀之内団地は昭和53年度から58年度に完成し築38から43年を経過し、簡易耐火構造2階建て10棟28戸の公営住宅で、現在19戸入居中です。	老朽化が進んでおり、一部は地盤沈下の被害があります。	令和4年度中に新長江団地を整備、令和5年度中に新上町団地を整備し、入居者の移転を行います。令和6年度中に解体予定です。
11	東郷団地	廃止	東郷団地は、鳥取県から移管をうけ町営住宅として運営している木造2階建ての施設です。16戸中10戸は入居者に払い下げが完了しており、残り6戸を管理中です。内入居は4戸です。	残り6戸の払い下げを進めることが必要です。	住宅の払い下げを推進します。
12	浜山団地	廃止	浜山団地は、平成7年度から11年度にかけて完成し、築22年から26年を経過し、木造二階建て一戸建て13戸の特定公共賃貸住宅です。現在12戸入居中です。	残り6戸の払い下げを進めることが必要です。	住宅の払い下げを推進します。

9 その他 個別施設計画

1) 対象施設

番号	施設名称	総延床面積(㎡)	主たる建物の 建築年月日	主たる建物の 経過年数	主たる建物の 構造
1	上浅津倉庫	59.62	平成11年9月1日	23	S
2	ハワイ海水浴場トイレ	52.80	平成14年3月1日	20	W
3	羽合学校給食センター-	485.17	平成7年3月30日	27	S
4	羽合幼稚園	562.61	昭和56年3月5日	41	SRC
5	旧東郷小学校	2,824.40	昭和54年8月15日	42	RC
6	長瀬浜共同作業所	172.99	昭和51年10月9日	45	S
7	東郷学校給食センター-	294.00	昭和55年12月22日	41	S
8	東郷中学校	4,879.00	昭和37年2月1日	60	RC
9	不動滝・今滝	116.33	平成4年3月1日	30	W

※W…木造、S…鉄骨造、RC…鉄筋コンクリート造、SRC…鉄筋鉄骨コンクリート造

2) 個別施設の状態等（現状と課題）

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
1	上浅津倉庫	継続	上浅津倉庫は、平成11年8月に建設し、平成23年の改修などにより現在の状態となりました。建物規模は、鉄骨造1階建の倉庫及び木造車庫となっております。本施設は令和3年3月31日まで、シルバー人材センターが倉庫・作業所として使用していましたが、令和4年4月からは、町が倉庫として活用しています。	現在のところは課題等はありません。	現状のまま管理し、施設を継続します。
2	ハワイ海水浴場トイレ	継続	ハワイ海水浴場トイレは、平成13年に完成し、築20年を経過し、建物規模は、木造1階建て、延床面積は52.80㎡の施設です。本施設は、広く一般に開放された公衆トイレとして設置され、年間2,500人の利用があります。	耐用年数を経過していることから、今後修繕費が年々増加する見込みです。	現状のまま管理し、施設を継続します。
3	羽合学校給食センター-	継続	羽合学校給食センターは、平成7年に完成し、築27年を経過し、建築規模は鉄骨造平屋建て、延床面積は485.0㎡の施設です。平成31年4月1日より町内の学校給食センターが統合移転したため、現在は、いなか食品(株)へ貸付しています。	経年により修繕費が必要となる見込みです。	現状のまま管理し、施設を継続します。
4	羽合幼稚園	継続	羽合幼稚園は、昭和56年に完成し、築41年を経過し、建物規模は、鉄筋鉄骨コンクリート造1階建て、延床面積は520㎡の施設です。本施設は、平成24年3月まで幼稚園として使用されていました。現在は、シルバー人材センターへ貸付しています。	耐用年数を経過していることから、今後修繕費が年々増加する見込みです。	現状のまま管理し、施設を継続します。
5	旧東郷小学校	継続	旧東郷小学校の校舎部分については、旧校舎が昭和54年（築42年）に完成、新校舎は平成2年（築32年）に完成した、鉄筋コンクリート造2階建て、延床面積は2824.40㎡の施設です。現在は学校法人湯梨浜学園に無償貸与されており、湯梨浜町内をはじめ、鳥取県中部圏域を中心とした中学、高校生が通学しています。	耐用年数を経過していませんが、新校舎屋上の漏水対策工事などの部分補修、バリアフリー化のための工事などを行っています。	現状のまま管理し、施設を継続します。

番号	施設名	方針	現状	課題等	実施計画
6	長瀬浜共同作業所	継続	ライスセンターとして地区が利用し、維持管理を行っています。	現在のところは課題等はありません。	現状のまま管理し、施設を継続します。
7	東郷学校給食センター	廃止	昭和55年12月及び平成6年8月完成 築41年経過 鉄骨造平屋建	老朽化が激しいため解体が妥当と考えます。	用途を廃止し、解体撤去を実施します。
8	東郷中学校	廃止	【特別教室棟（鉄筋コンクリート造2階建・平屋建）】昭和36年1月、昭和37年2月、昭和53年12月、平成5年9月並びに平成5年9月完成及び平成5年大規模改造 【普通教室棟（鉄筋コンクリート造3階建、鉄骨造平屋建・3階建、コンクリートブロック造平屋建）】昭和51年3月、昭和53年12月及び平成4年10月完成 【格技場（鉄骨造平屋建）】昭和41年10月完成 【昇降口・渡廊下棟（鉄骨造平屋建）】昭和51年3月完成 【技術棟（鉄筋コンクリート造平屋建）】昭和53年12月完成 【屋外トイレ棟（鉄筋コンクリート造平屋建、コンクリートブロック造平屋建）】昭和53年12月及び平成5年9月完成 【プール棟（コンクリートブロック造平屋建）】昭和52年7月完成 【部室棟（コンクリートブロック造平屋建）】平成13年8月完成 【屋内運動場（鉄筋コンクリート造平屋建）】昭和58年1月完成	老朽化が激しいため解体が妥当と考えます。（屋内運動場を除く。）	用途を廃止し、解体撤去を実施します。（屋内運動場を除く。）
9	不動滝・今滝	継続	不動滝、今滝は町内にある滝を鑑賞できるスポットとして、駐車場、遊歩道などが整備されています。今滝では、その滝つぼで料理を楽しむことができる観光商品が企画されていて、人気を集めています。	トイレなど施設の一部の老朽化が進むため、改修が必要です。	現状のまま管理し、施設を継続します。